

〈令和7年7月31日までのデータ〉

チャバネアオカメムシ フェロモントラップ

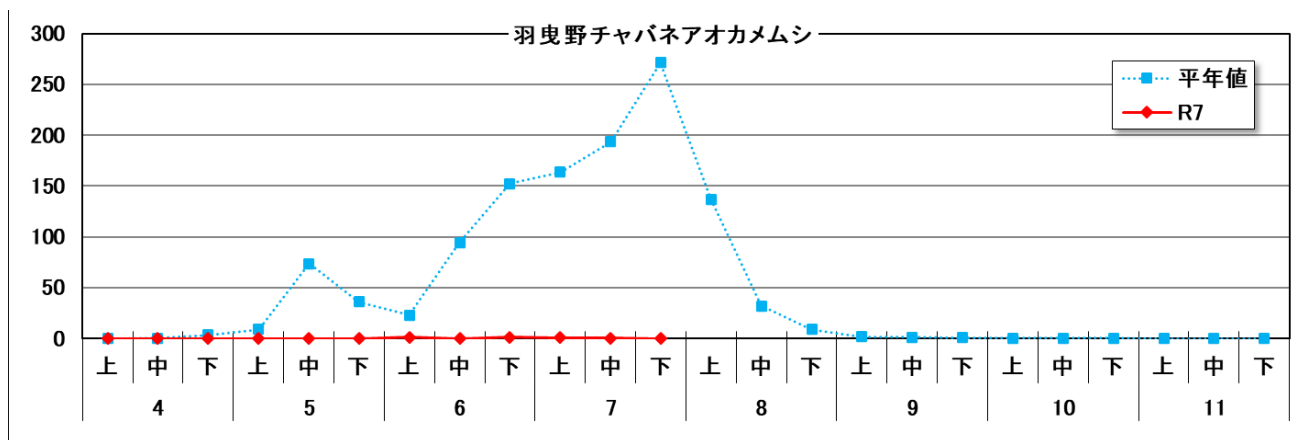
集合フェロモンを利用して発生量を調査しています。誘殺虫数が平年より増加した場合、果樹園への成虫飛来が多く、吸汁被害が発生することがあります。

チャバネアオカメムシは、もも、うめ、かき、発生量が多い場合にはぶどう、みかんなどを加害します。

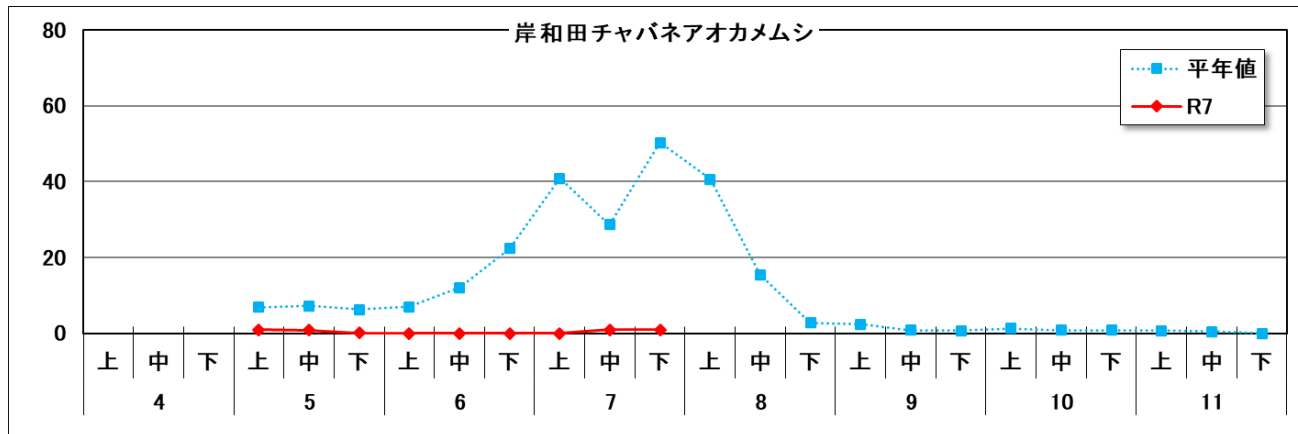
〈調査地点〉羽曳野市、岸和田市、河内長野市

誘殺虫数(旬別) ※縦軸の目盛りはグラフごとに異なる場合がありますのでご注意ください。

羽曳野	4			5			6			7			8			9			10			11		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R7	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0												
平年値	0	0	3	9	74	36	23	95	153	164	193	271	137	32	9	2	1	1	0	0	0	0	0	0



岸和田	4			5			6			7			8			9			10			11		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R7				1	1	0	0	0	0	0	1	1												
平年値				7	7	6	7	12	22	41	29	50	41	15	3	2	1	1	1	1	1	1	0	0



〈令和7年7月31日までのデータ〉

河内長野	4			5			6			7			8			9			10			11		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R7				0	3	2	1	2	1	0	0	0												
平年値				6	9	8	6	13	29	48	69	117	100	43	15	3	2	1	1	1	0	0	0	0

